

夢先生プロフィール



ふかまち こうじ
深町 浩司

長野県出身。菅平高原で自然に囲まれた幼少期を過ごし、中学校の吹奏楽部でパーカッションに出会いました。17才から塚田靖氏のもとで本格的にパーカッションを学び、武蔵野音楽大学に入学。卒業後はさまざまな音楽ジャンルで活動し、1999年に故・小澤征爾氏率いるサイトウ・キネン・オーケストラに初参加、現在まで数多くのコンサートや録音に携わっています。また、2001年から2003年まではベルリンに留学し、ライナー・ゼーガース氏に師事。2008年に愛知県立芸術大学准教授として着任し、2020年に教授となりました。パーカッション奏法を分析研究し、2019年に「新しい打楽器メソッド」(スタイルノート社)を出版するほか、論文執筆や学会発表も行っています。また、パーカッションを用いた社会プロジェクト「共鳴～Kyo-mej」を立ち上げ、地域自治体と連携した活動や子ども支援のプログラムを展開。PAS(国際打楽器協会)および日本音響学会会員、ヤマハ・アーティストとしても活躍しています。



夢先生